

第19回日本慢性期医療学会札幌大会 優秀演題

日本慢性期医療協会会長 武久洋三

札幌大会大会長 中川 翼

学術委員会委員長 清水祥史

平成23年6月30日・7月1日に開催されました札幌大会「慢性期医療の近未来～北の大地からの提言～」において、学術委員会委員による選考の結果、下記10演題を優秀演題として発表いたしました。

なお、研究成果を広く会員病院で共有する為にも、機関誌「JMC」への積極的な投稿をお願い致します。

演題番号	発表形式	演題名	所属	発表者
J-5-3	PC	アルツハイマー型認知症に対する排尿ケアの検討 ---身振り・素振りに注意した排尿誘導だけが大切か	北九州古賀病院	岩坪暎二
I-9-4	PC	経管栄養2回法の試み	ベトレヘムの園病院	廣瀬孝洋
I-2-4	PC	視覚的情報を用いた、大腿四頭筋の筋力変化の検討	いわき湯本病院	小野雄太郎
C-9-1	PC	脳血管障害患者における肺炎発症要因について - 急性期・回復期・維持期の立場から -	札幌西円山病院	三谷有司
G-2-3	PC	感染管理における検査科の役割 (アンチバイオグラムを作成しよう)	奈良厚生会病院	篠浦毅一郎
I-4-3	PC	看護師さんは大変です	福山記念病院	田中綾子
G-3-2	PC	緑膿菌検出率と薬剤感受性および抗菌薬使用量の関係 についての一考察	恵信甲府病院	中村由喜
K-4-2	パネル	持参薬再調剤指示書の評価と更なる情報提供～安全な 薬物療法を目指して～	聖ヶ丘病院	笹谷真夕
E-7-4	PC	当院回復期リハビリテーション病棟における早朝夜間 介入効果について	博愛記念病院	村口良介
F-5-2	PC	ソフト食導入後の現状と今後の課題	博愛記念病院	長尾優子

なお、下記 10 演題は、抄録評価では優秀演題候補に選ばれましたが、惜しくも発表評価で選外となりました。いずれも素晴らしい成果を挙げているものですので、機関誌「JMC」への投稿をお待ちしております。

演題番号	発表形式	演題名	所属	発表者
E-8-2	PC	回復期病棟に入院している患者の予後予測と退院先に影響する因子について ~FIM と自宅復帰の関連~	大宮共立病院	松崎友和
M-1-4	パネル	高度四肢拘縮患者における病衣改善の試み	南小樽病院	楯身まどか
E-3-2	PC	筋萎縮性側索硬化症患者の栄養評価に対する身体計測指標の有用性	美原記念病院	鈴木ちひろ
C-5-5	PC	“ 育て福祉のこころ、はばたけ未来へ ” ~ 小学生ボランティア講座 9年の軌跡 ~	湖山病院	長橋美奈子
F-3-3	PC	再発性嚥下性肺炎における Clarithromycin 長期予防投与の有効性	湖東病院	猿原大和
F-5-4	PC	「咀嚼調整食」・「嚥下調整食」を導入して	平成病院	桑島里佳
H-4-1	PC	介護療養病床廃止前に必要なこと ~ 過去 5 年間の退院患者調査より ~	札幌西円山病院	大植友樹
C-5-2	PC	住み慣れた地域において在宅療養を継続・推進するための取り組み	永生病院	山下晋矢
I-3-3	PC	「半固形栄養剤を使用したタイムトライアル比較による、食事業務工数の削減効果と看護の質の向上について」	内田病院	星野ますみ
H-4-4	PC	看護必要度と医療区分制度の相関性に関する一考察	康明会病院	竹内美智子

平成 22 年度日本慢性期医療協会機関誌「JMC」 優秀論文

日本慢性期医療協会会長 武久洋三

学術委員会担当副会長 中川 翼

学術委員会委員長 清水祥史

平成 22 年度に日本慢性期医療協会機関誌「JMC」に掲載されました論文から、学術委員会による選考の結果、下記 2 論文を優秀論文として第 19 回日本慢性期医療学会札幌大会において表彰致しました。

掲載号	論文名	所属	名前
69 号	ESBL 生産菌の感染対策～看護・介護を中心に～	上條記念病院	名取茂美
71 号	強度拘縮患者様のための改良病衣	三条東病院	橘文子